市岡小学校110年のあゆみ

1897～1916

現在の場所に誕生した市岡第二尋常小学校



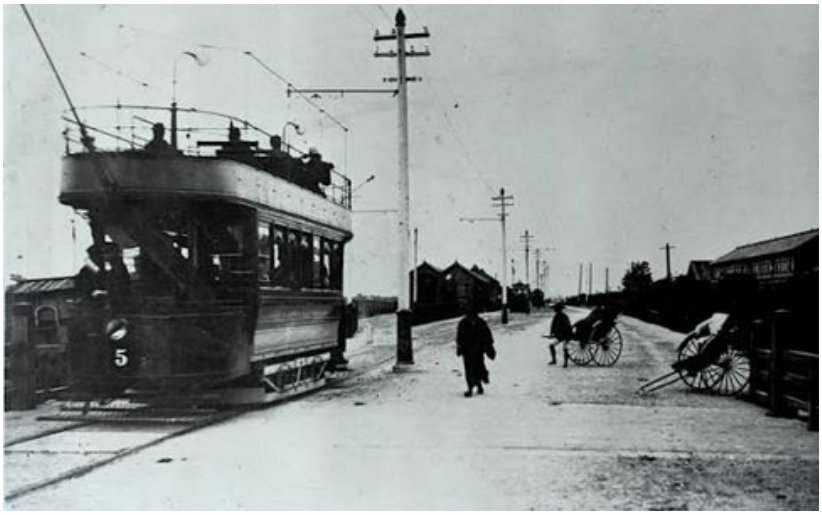
市岡小学校
マスコットキャラクター
『マナビ』

市電が走る

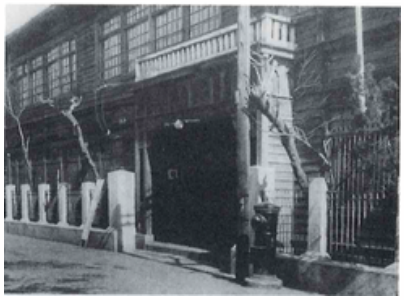
1903年（明治36年）9月、西区花園橋（今の九条新道）から築港大桟橋まで5.6kmの距離を、大阪市最初の電車が走りました。

当時、九条から夕凪橋までは、家がぽつぽつしかなく、夕凪以西は全く家がありませんでした。世間では、“魚釣り電車”、“納涼電車”と呼ばれる程、乗客数が少なかったようです。

最初は単線運転で、車両は5台のうち1台が2階付き電車でした。開業当時は、のどかなもので、決まった停留所に限らず、どこでも乗り降りでき、手を挙げると電車が止まりました。運転台の前には腰の高さくらいの鉄板があるだけで、雨や雪の日は吹きさらしだったようです。



▲明治37年から走った2階付き電車（市岡付近）



▲木造校舎の大阪市市岡第二尋常小学校

創立記念日

1916年6月1日

1916年（大正5年）6月1日に、大阪市市岡第二尋常小学校（現市岡小学校の前身）の創立記念日が設定されました。

木造校舎

同年7月12日に、分離前の学校から1,064名の児童が移り、22学級編成になったため、１・２年生の10学級は、木造校舎で二部授業を行いました。子どもたちは、着物に帯をしめ、風呂敷包みを持って、藁草履（わらぞうり）を履いて通いました。風呂敷包みの中には、草紙や筆、硯、石版が入っていました。

できごと

1897年（明治30年）4月　1日	**大阪市市岡尋常小学校と改称**
1901年（明治34年）6月10日	**大阪市市岡尋常高等小学校と改称**
1903年（明治36年）	大阪市で初めて市電が開通する。（築港～花園橋間）
1916年（大正5年）4月　1日	**大阪市市岡第二尋常小学校創設** 大阪市市岡尋常高等小学校が分離して、大阪市市岡第一尋常高等小学校と大阪市市岡第二尋常小学校として創設される。大阪市市岡第二尋常小学校が本校の前身となる。
6月　1日	学校創立記念日
7月10日	木造二階建、雨天体操場竣工。 本校舎木造二階建、平屋建雨天体操場、その他付属物竣工。
7月12日	この日をもって開校。
7月22日	新築落成式を行う。